

広報

お お の



平成17年（2005年）

No. 719

真名峡の涼感

（真名川ダムの噴水）

特集

平成16年度財政公表

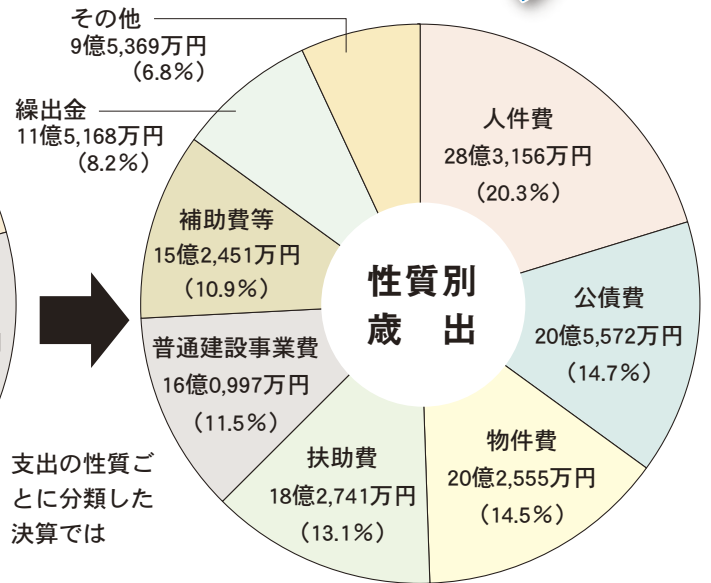
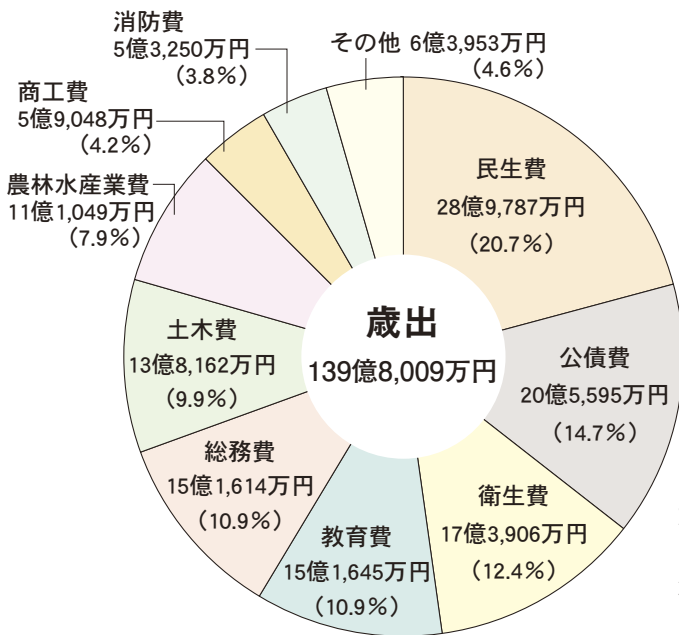
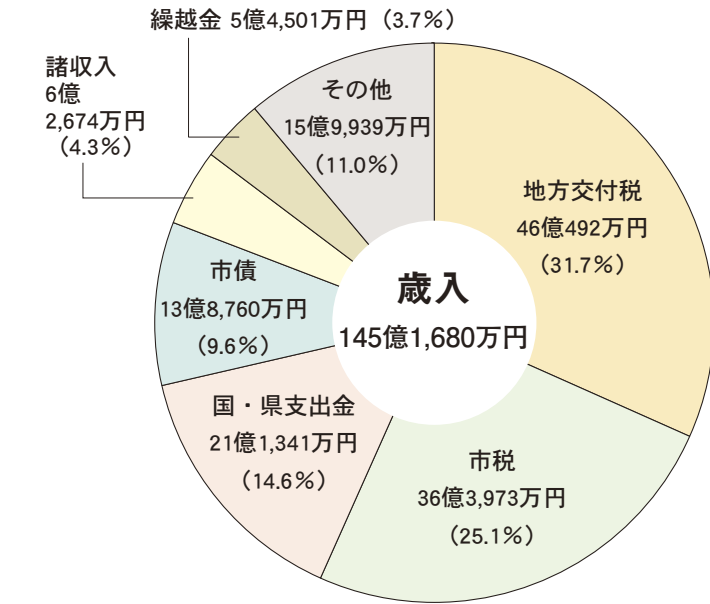
8月号

平成16年度財政公表

市の家計簿です

平成十六年度の会計決算がまとまりました。一人ひとりの暮らしと密接な関係のある「市の財政」。皆さんの納めた税金がどのように使われたのか、その概要をお知らせします。

一般会計



支出の性質ごとに分類した決算では

歳入

一般会計の歳入総額は百四十五億千六百八十万円、前年度と比べ四・三%の減となりました。

歳入のうち最も大きいのが地方交付税で、全体の三・七%を占めています。この地方交付税は、自主財源が乏しい自治体に対して国から交付されるものです。また自主財源の中心である、市民税や固定資産税などの市税は三十六億三千九百七十三万円、全体の二五・一%でした。

このほか市の借入金となる市債は十三億八千七百六十万円、平成十六年度末（一般会計）現在では百四億千七百七十九万円となりました。


歳出


一般会計の歳出総額は百三十九億八千九百万円、前年度と比べ四・四%の減となりました。


目的別決算では民生費や公債費、衛生費が、性質別決算では人件費や公債費、物件費が大きな割合を占めました。

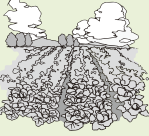
前年度との比較では、富田小学校の改築工事が完了したことなどにより、教育費が五億千四百円の減額となりました。


特別会計


	国民健康保険事業	
	歳入	32億4,390万円
	歳出	31億 344万円
	差引	1億4,046万円

	老人保険事業	
	歳入	45億5,485万円
	歳出	45億5,096万円
	差引	389万円

	簡易水道事業	
	歳入	8,670万円
	歳出	7,781万円
	差引	889万円

	農業集落排水事業	
	歳入	5億1,483万円
	歳出	4億8,484万円
	差引	2,999万円

	下水道事業	
	歳入	11億8,505万円
	歳出	11億8,505万円
	差引	0万円

	介護保険事業	
	歳入	24億8,294万円
	歳出	24億1,005万円
	差引	7,289万円

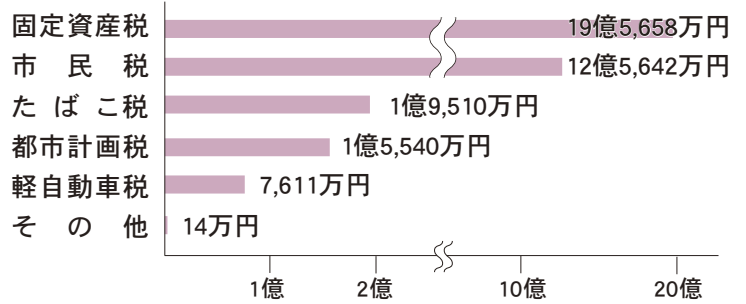
企業会計

水道事業

収益的収支	収入	1億2,015万円
	支出	1億2,015万円
	差引	0万円
資本的収支	収入	7,719万円
	支出	1億1,348万円
	差引	△3,629万円

(不足額は、留保資金で補てん)

●市税の内訳



●主な建設事業の決算額


- ◆シビックセンター建設事業（教育費）
……………1億3,599万円
- ◆特定交通安全施設等整備事業（土木費）
……………6,780万円
- ◆まちなか拠点施設整備事業（商工費）
……………5,393万円
- ◆上庄堆肥センター機能強化事業（農林水産業費）
……………4,595万円
- ◆葬祭場整備事業（衛生費）
……………4,580万円


歳出を市民一人当たりに
換算すると

35万4,448円

民生費
子育て支援や福祉
の充実など


73,472円

公債費
市が借りたお金の
返済など

52,126円

衛生費
医療・保健の充実
ごみ対策など

44,092円


教育費
教育・文化・スポ
ーツの充実など

38,448円

総務費
人事・財政など事
務事業の運営

38,440円


土木費
道路・住宅・公園
の整備など

35,029円

農林水産業費
農業・林業・漁業
の活性化など

28,155円

商工費
商工業や観光の振
興など

14,971円

消防費
消防や救急救命な
ど

13,501円

その他
市議会の運営
労働者の福祉
災害の復旧など
16,214円

※金額は、平成16年10月1日現在の人口（39,442人）を基に算出しました

市の財政は大丈夫？

ふるさと大使が聞く

長引く景気の停滞や地方交付税の削減で、ますます厳しさを増す市の財政。今回は、ふるさと大使の皆さんが市の財政について日ごろ感じている疑問や質問を天谷市長に直接ぶつけました。



市の借金が
増えている
って最近お
く聞くけど

ちゃんと返
していか
るのかな

心配だね

山本綾子さん

山口勝さん

武井藍さん



天谷光治市長

市長 皆さん

のそういった疑問にお答えするため、市では財政状況や主な事業などを説明した

「大野市のしごと」という冊子を平成十四年から全戸配布しています。今日はこの冊子を基に、市の財政について話し合ってみましょう。

武井 財政と聞くと、とても難しく感じのですが、簡単にいうとどういふことですか？

市長 例えば皆さんが給料を二十万円もらったとすると、それをどう使うかと考えますよね。食費にいくら、教育費にいくら、車のローンにいくらと、やりくりしながら考えるわけです。市も同じで、収入がいくらあっても、それを効率的に使つたはどのくらいいいかと考えます。つまり皆さんにとつての家計が、市にと

つての財政ということになります。

山本 私たちの家計と同じだとすると、市の財政にも貯金や借金があるのですか？

市長 その通りです。市では貯金のことを基金、借金をことを市債と呼んでいます。基金には、福祉の充実を目的とする「社会福祉事業充実基金」や商業振興を図るための「商業振興基金」など二十三種類があり、平成十五年度末で約六十七億円を積み立てています。市債は、平成十五年度末で約百七十二億円あり、平成十五年度末からの十年間で約六十六億円増えています。

山口 十年間で借金がずいぶん増えていくんですね。何か特別な理由があるのですか？



山口勝さん

市長 平成十一年に「あつ宝んど」

・し尿処理場を建設したため、借金の額が増加しました。さらに現在、公共下水道や農業集落排水の整備を進めているので、借金の額もそれに合わせて増えている状態です。

武井 借金をせずに市の運営を行うことはできないんですか？

市長 理想としては借金をしない方がいいのですが、学校や大きな道路を造る場合には、何十億というお金が必要になります。それを一度にすべて賄おうとすると、福祉や医療など、ほかの分野の予算が足りなくなってしまう。そこで借金をして毎年少しずつ返すことにしているのです。もう一つの理由として、学校や公共下水道のように長く使うものは、今使う人だけではなく、将来使う人にも費用を負担してもらおうという考え方があります。つまり借金をすることで、特定の世代に負担を集中させず、その施設を利用する幅

広い世代で公平に費用を負担しよう
ということなんです。

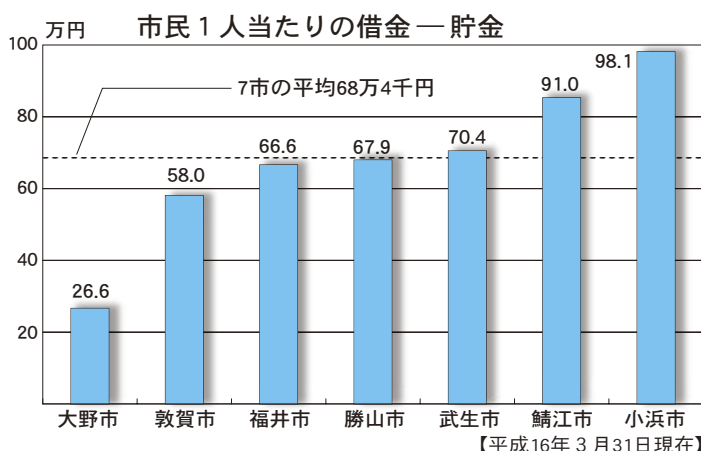
山口 なるほど、どうして借金をするのかが分かりました。でも借金が
増え過ぎるのは心配ですね。

**市民一人当たりでは
二十六万六千円の借金なり**

市長 この表（※下図参照）を見て
ください。これは市債残高（借金）
から基金残高（貯金）を引いた市民
一人当たりの額を、県内の七市で比
較したものです。借金から貯金を差
し引き、実質的な借金の額を表して
います。七市の平均が六十八万四千
円なのに対して、大野市は二十六万



六千円です。平均よりも四十万円も
少ないんです。



武井 大野市
の借金が増え
ているといっ
ても、ほかの
市と比べると
総額は少ない
んですね。



武井藍さん

市長 なぜ少ないかというところ、これ
まで市がやるべき仕事をしてこなか
ったからなんです。例えば、ほかの
市では公共下水道の整備がほとんど

完了していますが、大野市では最近
始まったばかりです。ほかの市が
百億円も二百億円もかけてやってき
たことを、大野市はやってこなかっ
たから借金も少ないのです。

山本 借金は
少ないけど、
その分、生活
に必要なもの
が整備されて
いないという
ことですね。



山本綾子さん

市長 そうです。でもいくら借金が
少なくても、道路はがたがた、汚水
は垂れ流し、ごみ処理施設は壊れか
けというのでは、本当に豊かなまち
だといえませぬ。だから皆さ
んが快適な暮らしを送るのにとっ
ても必要なことは、少々お金がかか
っても、きちんと計画を立ててやっ
ていく。そして支出を抑えられる部
分はしっかり抑えていく。そういう
めりはりが大切だと思っています。

山口 最後の質問ですが、私たちが
こんな事業をしてほしい、こんな施
設がほしいと要望した場合、取り入
れられることはあるんですか？

市長 すべての要望を取り入れるこ

とはできませんが、本当に市の発展
に役立つことや、住民サービスの向
上につながることであれば、できる
限り実現したいと思います。特に皆
さんのような若い人たちには、もっ
と市政に関心を持ってもらい、こん
なまちにしたいという提案を積極的
に出してほしいですね。

市政への意見・提案・要望は「市
民提案箱やまびこ」または「やまび
こメール」を利用ください。



市民提案箱
「やまびこ」

設置場所 市役所ロビー・各公民館
・図書館・文化会館・有終会館・
JR越前大野駅・元町会館・本願
清水イトヨの里・あつ宝んど・う
らら館・VIO
Eメール
yamabiko@city.ono.fukui.jp

ふるさと大使一口メモ
正式名称は「越前大野ふるさと
大使」といいます。市観光協会の
委嘱を受け、城下町大野の魅力を
伝えるため、県内外の各種イベン
トに参加して活動しています。

例市議会

一般会計に2億5千万円余りを追加

地下水保全へ人工かん養池を設置

六月八日から二十三日にかけて、第三百三十八回定例会市議会が開かれました。「一般会計補正予算案」や「公の施設に係る指定管理者の指定手続に関する条例案」など十七議案が審議され、いずれも原案通り可決・承認・同意されました。

補正の主な内容は、水田を掘削して地下水の人工かん養池を設置する「地下水かん養対策事業」、あかね保育園と北部保育園との統合に向けた「あかね保育園増築事業」、地域情報化推進のためADSL局設備設置に補助を行う「地域情報化推進事業」、株式会社平成大野屋の観光情報発信に助成する「e-地域ビジネス助成事業」などとなっています。

補正予算の概要

また「食料・農業・農村政策に関する陳情書」一件が採択、「土地改良施設へ流入する自然水分の維持管理分担についての請願書」「教育基本法の早期改正を求める意見書の提出を求める陳情」の二件は継続審査となりました。

このほか「地方議会制度の充実強化に関する意見書」など市会案三件が原案通り可決されました。

6月補正 一般会計の主な事業

- ◆総務費
 - ・庁舎建設基金積立……………100,000千円
 - ・地域情報化推進事業……………19,400千円
- ◆民生費
 - ・あかね保育園増築事業……………93,385千円
- ◆衛生費
 - ・老人医療費適正化推進事業……………1,552千円
- ◆農林水産業費
 - ・大野産そばブランド確立事業補助……………420千円
- ◆商工費
 - ・e-地域ビジネス助成事業……………10,000千円
- ◆土木費
 - ・地下水かん養対策事業……………6,278千円
 - ・ふるさと定住事業……………5,945千円

人事案件に同意

前田佳一氏の辞任による助役の選任と、廣瀬円信氏の辞任による固定資産評価員の選任については、次の通り同意されました。

- 助役
 - 石倉善一氏（野田）
- 固定資産評価員
 - 篠原孝康氏（阿難祖地頭方）

みんなて守ろう 大野の地下水

市では平成十二年から、市民の共有財産といえる地下水の保全に向け「大野市地下水保全基金」を設置しています。この基金は次のような地下水保全活動に活用しています。

基金の活用方法

- 市民や市内の団体が行う地下水の保全に関する啓発活動、調査研究事業、合理的利用のための施設整備などへの補助
- 上流域での地下水かん養対策事業

基金は、趣旨に賛同される皆さんからの寄付金などを原資としています。地下水を守り、水と緑に恵まれた私たちのふるさとを将来の世代に引き継ぐため皆さんのご協力をお願いします。

なお平成十六年度には、次の皆さんから基金への寄付をいただきました。ありがとうございました。

- ・越前信用金庫様
- ・二子コン株式会社様
- ・野田佳江様
- ・市職員共済組合様
- ・ほか匿名一件

問合せ先 生活環境課環境保全係
 ☎66・1111内線463

シビックセンターの名称を募集

平成18年3月に完成予定の(仮称)シビックセンターについて、市民に親しまれる身近な施設として利用していただくため、その名称を募集します。

応募資格 市内在住または市内で働いている人

応募方法 応募用紙または任意の用紙に、施設の名称(ふりがな)、名称の説明、応募者の氏名(ふりがな)、住所、年齢、電話番号を記入し、持参、送付、ファクス、Eメールで
※応募数に制限はありませんが、応募1点につき、用紙1枚かEメール1通を使用ください

応募締切日 9月15日(日)

審査・賞 学校関係者、PTA、公民館関係者などで構成する選考委員会で選考。名称が採用された応募者には記念品を贈呈(該当者多数の場合は抽選)

その他 採用した名称に関する一切の権利は、市に帰属するものとします。また名称の一部を修正して採用する場合があります

施設の基本方針

◇有終西小学校

「地域の風がいきかう学校」をモットーに、市のシンボル亀山の自然や城下町の文化・歴史に学び、地域に根差した教育を推進します。

◇生涯学習センター

学びの里の拠点施設として、人材育成事業や学習情報の収集・発信事業、学習成果を生かした実践事業などに取り組みます。

◇大野公民館

「地域づくりは人づくりから」の観点に立ち幅広い学習・実践活動を展開します。また学校との複合施設である特色を生かし、地域の教育力を取り入れながら、学校との連携事業を行います。

応募・問合せ先 教育委員会庶務課 (☎66・1111内線511 ☎69・9110)

〒912-8666大野市天神町1-1 Eメール: syomu1@city.ono.fukui.jp

市職員を募集します

◆一般採用◆

採用予定人員

【一般職】事務Ⅱ2人程度、技術(保健師)Ⅱ1人程度

受験資格

高校卒業程度の学力があり、昭和53年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれた人(保健師は免許取得者または平成18年3月31日までに取得見込みの人)

※日本国籍がなくても受験できます

試験日程

【一次】教養試験・適性検査Ⅱ9月18日(日)有終会館

【二次】作文試験・口述試験・健康診査Ⅱ10月22日(土)大野市役所

◆社会人採用◆

採用予定人員

【一般職】事務・技術Ⅱ1人程度

受験資格 就業歴(大野市役所での臨時・嘱託職の就業歴を除く)

が、平成18年3月末で5年以上あり、昭和46年4月2日から昭和53年4月1日までに生まれた人

※日本国籍がなくても受験できます

試験日程

【一次】教養試験・適性検査Ⅱ9月18日(日)有終会館

【二次】作文試験・口述試験・健康診査Ⅱ10月22日(土)大野市役所

申込手続き

申込受付期間 8月2日(火)～23日(火)
(当日消印有効)

申込書の請求 直接または郵便で請求。郵便の場合は封筒の表に「一般採用試験申込書請求」または「社会人採用試験申込書請求」と朱書きし、あて先を明記した返信用封筒と120円切手を添えて送付

申込方法 申込書に必要事項を明記の上、写真を張り直接または郵送で提出

申込書請求・申込・問合せ先

〒912-8666 大野市天神町1-1大野市役所総務課職員係
(☎66・1111内線241)





第20回国民文化祭・ふくい2005

国民文化祭は、昭和61年から、毎年各都道府県が持ち回りで開催しています。全国各地で一般の人たちが行っている文化活動を全国的な規模で発表・競演し、交流します。

当市では、分野別フェスティバルとして「ぎゅっとLIVE in ONO」と「民謡・民舞の祭典（次号で紹介）」を開催します。

ぎゅっとLIVE in ONO

出演者は全国から応募のあった54バンドから9バンドを選考。いずれもライブイベントへの出演、CDの自主制作、ホームページの開設など精力的な活動を行っています。

またゲストアーティストとして、日本屈指の3人編成によるロックバンド『トライセラトプス』と、福井県出身の『ザ・ルーズドッグス』『クールジョーク』が出演します。

日時 10月29日①正午～午後8時
会場 エキサイト広場アリーナ
入場料 無料

ホームページ <http://gyutto.org>
出演バンド（順不同）
KANJI BAND（北海道）
BACK-ON（東京都）
MYST.（東京都）
MAPE REEF（神奈川県）

KS-1（京都府）

DONREF（大阪府）

天玄（鹿児島県）

UNLIMITED（福井県）

ロッキングモンキー（福井県）

※ボランティアスタッフ募集中

問合せ先 教育委員会文化振興室

☎66・1111 内線546

『トライセラトプス』

平成9年にメジャーデビュー。3人組という最少人数の編成でありながら、重量感たつぷりのロックを聴かせてくれるバンド。本格的なロックファンから一般の音楽ファンまで幅広い支持を得ています。



TRICERATOPS (トライセラトプス)

夜間の外出時は反射材を着けましょう

見えていないつもりが危険

夜間は見通しが悪くなり、車の運転者からは歩行者や自転車がよく見えなくなります。夜間の外出時には明るい色の服や反射材を身に付け、自分の存在を運転者に知らせるよう心掛けましょう。

車からは「見えていない」

車のライトは遠くからでも見えるため、歩行者は「車からも自分が見えている」と思い込みがちです。しかし実際には、車から外の景色はあまり見えていません。

特に黒っぽい服装の場合、約30分まで近づかなければ歩行者は見えません。また、白や黄色といった明るい服装でも約50分まで近づかなければ見つけることができません。

夜間の安全は「見せる工夫」

夜間の事故から身を守るには、運転者から見つけられやすくなるのが大切です。反射材を身に付けていれば、100分先からでも見つけることができます。夜間の事故を防ぐため、家庭や地域で声を掛け合い、みんなで反射材を着けましょう。

夜間のトレーニングに注意

最近、夜間にジョギングやウォーキングをする人が増えています。名水マラソンのコースなどは、街灯が少なく大変危険です。夜間のトレーニングは明るい道を選び、反射材などで安全対策を心掛けましょう。

反射材の購入に助成

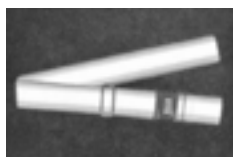
大野交通安全協会では、リストバンドや傘、帽子、ブルゾンなどの各種反射材を販売しています。また靴に付ける反射材については無料で配布しています。

このほか3000円以上の反射材を購入した場合に、1000円を助成する事業を行っています。詳しくは問い合わせください。

問合せ先 大野交通安全協会 ☎65・48855



腕や足首に着けるタイプの反射材



肩から掛けるタイプの反射材

健康

だより

ストレスためていませんか？

日々の生活の中で知らず知らずのうちにたまっていくストレス。ため過ぎると心や体に変調をきたし、さらにひどくなればうつ病にかかってしまうこともあります。上手にストレスと付き合っていくため、まずは自分のストレスの状態を把握しましょう。

- 体のチェック
- ①頭が重いことが多い
 - ②目が疲れることが多い
 - ③ときどき耳鳴りがする
 - ④食べ物の好みが変わった
 - ⑤よく胃がもたれる
 - ⑥下痢や便秘をしやすい
 - ⑦肩がひどく凝る
 - ⑧寝ても疲れがとれない
 - ⑨夜なかなか眠れない
 - ⑩時々急に息苦しくなる



- ⑪動悸を打つことがある
 - ⑫手足が冷たい
- 心のチェック
- ①いつも不安感がある
 - ②何をしても楽しくない
 - ③人と会うのが面倒だ
 - ④ものごとに集中できない
 - ⑤決断力が鈍ってきた
 - ⑥いつもイライラしている
 - ⑦他人のことが気になる
 - ⑧仕事にやる気が出ない
 - ⑨ぼつとしていることが多い
 - ⑩孤独感にさいなまれる
 - ⑪人生に希望が持てない
 - ⑫死についてよく考える

以上24項目中、9項目以上に当てはまった人はストレスがたまっているようです。日ごろの生活を見直し、何が原因となっているのか考えてみましょう。

自遊時間つくって

日々のストレスは、その日のうちに解消することが大切です。入浴や睡眠で疲労回復を図り、自分のためだけに使える「自遊時間」をつくるなど、ストレスの芽を小さなうちに摘み取るよう心掛けましょう。

健康おおの21
今月のキャッチフレーズ
「つかれたら
こころもからだも休ませて」

読書のススメ



『ナルニア国物語
ライオンと魔女』
C.S.ルイス作
瀬田貞二訳 岩波書店刊

イギリスの作家C.S.ルイスの代表作で、現代児童文学の傑作の一つを紹介いたします。平成18年3月の映画公開に合わせ、今年カラー版で出版されました。

空襲を避けて田舎に疎開してきた4人のきょうだい。ある日、屋敷の中を探検していた末っ子のルーシィが、衣装だんすの奥に不思議な世界へ通じる通路を見つけます。そこは、妖精や巨人、小人、言葉を話す動物たちが住む、魔法の国ナルニアでした。ナルニアの支配をねらう「白い魔女」から国を救うため、4人のきょうだいの壮大な冒険が繰り広げられます。映画を見る前に、原作でたっぷりファンタジーの世界をお楽しみください。

みんなの図書館

新着図書

【一般小説】

天切り松・闇がたり（浅田次郎）
座礁（江上剛）のめっこ少年戦中紀聞（大屋研一）蝶狩り（五條瑛）
義珍の拳（今野敏）一枚摺屋（城野隆）
ハバナ・モード（村上龍）
【ノンフィクション】
メディアは戦争にどうかわかってきたか（木下和寛）
団塊破綻（太田晴雄）
もつたないない（ブラネット・リンク編）
ターシャの庭（ターシャ・テューダー）
持続可能な都市（福川裕一）

【児童図書】

ぼくの鳥の集絵日記（鈴木まもる）
マンモスが地球を歩いていたとき（キャロライン・アーノルド）
太陽の東 月の西（アスピヨルンセン編）
風神秘抄（荻原規子）
ハリス おばさんパリへ行く（ポール・ギャリコ）
衣世梨の魔法帳（那須正幹）
【絵本】
白鳥（アンデルセン）
雪の女王（アンデルセン）
ぼくとくまさん（ユリ・シュルヴィッツ）
ターちゃん とペリカン（ドン・フリーマン）
ブタとタコのダンス（長新太）
その他、三百八十三冊入りました。

●あなたも紙面に参加しませんか。希望する人は、情報広報課広報広聴係まで
 ☎0779・66・1111（内線441）

ぐるーぷ登場

眩耀（げんよう）



六間通りを震わす
 「和太鼓」の響き

八月十五、十六日の両日、六間通りを会場に繰り広げられる「越前おののどり」。それに先立ち十五日（雨天の場合）は十六日）の午後四時から「踊・舞・響・乱（ようぶきょうらん）」というイベントが初めて開催されます。これは踊りやみこしなど、市内で活動する団体が参加して城まつりを盛り上げようと開かれるもので、それぞれの活動を四つの漢字で示しています。その中の「響」として行われるのが、保育園児から大人まで約五十人による和太鼓総打ち。そこに「眩耀」のメンバーも参加します。

眩耀は三年前の春、当時大野高校の一年生で吹奏楽部だった生徒が、同世代の和太鼓演奏を見て自分たちでもやってみようと決意。まぶしい（眩）ほごかがやき（耀）、きらめく女の子をイメージして自分たちで名付けました。当時同校の先生で、生徒から相談を受けた谷口誠一さんは「できる限りの応援はするから頑張れ」とメンバーを激励。知り合いの太鼓保存会に声を掛け、ほかの団体が演奏する様子を映したビデオを見せながら、生徒たちの活動を影で支えたそうです。



腕がパンパンになるまで練習しました。自分たちで作った曲を学校祭や花火大会などで披露できたことが楽しかった。見に来てくれた友達の反応も良かったですよ」と結成時のメンバー、木嶋奈三さんは振り返ってくれました。



現在、同校の吹奏楽部やバレー部などで活動する気の合う女子メンバー七人が所属。全員が二年生で、勉強や部活動の合間を見て乾側公民館で練習に励んでいます。「個人個人の演奏がばらばらで、一体になれない点が難しい。で

も、自分たちで作った新曲も含めて一生懸命練習しているので、ぜひ見に来てほしい」と本番への意気込みを語ってくれました。

太鼓の指導に当たっている奥越太鼓保存会の大嶋欽二さんは、「せっかく良いバチさばきができて、顔が下を向いては駄目。打つ時は正面を向くように」と練習に熱が入っていました。

十五日は、六間通りに和太鼓の音が響き渡ります。ぜひお出掛けください。



吉田 宏美さん (27歳・下黒谷)

吉田さんは6月、スノーボードクロスのナショナルチーム(全日本)強化選手に選ばれました。

スノーボードクロスとは、4~6人の選手が同時にスタートし、さまざまな障害物をクリアしながらゴールを目指す競技で、来年のトリノ五輪から正式種目となります。

——強化選手に選出。気持ちは

選ばれてから強化選手の合宿がフランスで行われたのですが、初めての海外だったので行く前は不安でした。でも、昨年選ばれたほかの選手が海外を経験することでメンタル(精神的)に強くなって帰ってきていたので、自分もそうなりたいと思って頑張りました。

こんにちは

——スノーボードとの出会いは

高校3年生の時、アルバイト先のスキーツアーで初めてスノーボードをしました。大学時代も休みになるとスキー場に出掛けては滑っていました。今思えば、バイトをしていなければスノーボードもしていなかったかもしれません。

——クロス競技はいつどこで始めましたか

4年前、北海道のスキー場でプロとして活躍している選手に出会い、一緒に滑りました。それから大会にも出るようになったのですが、全然勝てなくて悔しかった。次は勝ちたいと思ううちに競技に没頭していました。

——クロス競技の魅力は

ゴール目指して滑り降りるスピード感がたまりません。障害物の配置や標高差など、会場で実際に滑ってみるまでコースが分からないので、どこを滑るのかコース取りの見極めが大事なんです。

——今後の日程と意気込みを

8月31日~9月2日にチリで南米選手権が開かれます。まずはそこで9月14日から始まるワールドカップ(W杯)の出場権を争います。良い成績を残してW杯に出たいですね。その結果を基にオリンピック日本代表が決まります。日本代表はスノーボード3種目(アルペン・ハーフパイプ・クロス)全体で10人程度なので、W杯の結果が重要なんです。日本選手を相手にするのではなく、海外選手に勝つつもりで滑りたいと思っています。

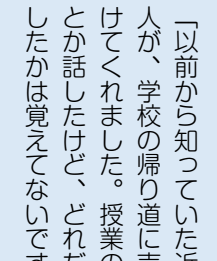
W杯を目指して「海外選手に勝つつもりで滑りたい」



乾側小学校6年 坂本まどかさん

登校前、「おはよう。」「おはよう。」と大きな声。みんなのおかげで心が晴れる。ありがとう。

「いつも集団登校の待ち合わせ場所に来る友達に、自分から積極的に声を掛けるようにしています。信じられないけど、賞が取れてうれしいです」



有終西小学校3年 澤田 実希さん

車いすに乗った近所の人のきらきらした笑顔に、私もうれしくなってきたよ。



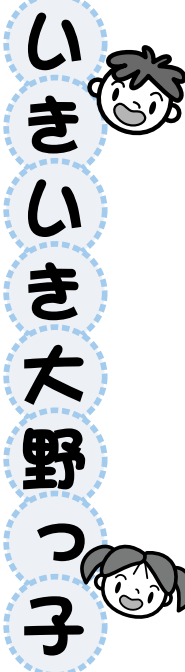
森目小学校4年 安富 与恵さん



有終西小学校3年 澤田 実希さん

「四歳か五歳の時に引越してきました。大野は、山や空が、緑がきれいで、御清水の水がおいしかったのを思い出して書きました」

大野にひっこしてよかった。けしがいいし、おしよずの水もおいしいです。よかった。



今回は、青少年健全育成大野市民会議が募集した啓発手紙で、最優秀賞を受賞した小学生を紹介します。(六月二十五日、市青少年健全育成推進大会で表彰) ※啓発手紙とは、「うれしかったこと」をテーマに子供たちが自分自身の心を見つめて書いた手紙のことです

お知らせ

8月26日(金)～28日(日) 市美展を開催



第26回大野市美術展

日程 8月26日(金)～28日(日)
開館時間

26日午前9時30分～午後8時

27日午前9時～午後8時

28日午前9時～午後4時

※表彰式は28日(日)午後3時～

場所 有終会館

部門 絵画・造形、彫塑、工芸、書道、写真の5部門

入場料 無料

問合せ先 教育委員会文化振興室(☎66・1111)内線546)

町家住宅の同居者募集

都市整備課

募集団体 東二番(1戸)・西二番(2戸)

規格 2LDK。駐車場(各戸1台)、エアコン、システムキッチン、ペランダ、風呂、トイレ、衛星放送、倉庫、エレベーターを完備

資格 一定の収入基準を満たす人で、同居の親族を有すること

家賃 月額5万4700円～6万5000円

申込・問合せ先 都市整備課住宅緑地係(☎66・1111)内線353)

テーマは「健康づくり」キャッチフレーズ募集

保健衛生課

平成18年度の「健康づくりキャッチフレーズ」を募集します。

リズムカルなものであれば俳句・短歌調などの制限はありません。

テーマ 運動、たばこ、歯、食事、休養・こころ

浴衣の貸し出し

申し込み受け付け中

城まつり実行委員会

おのの城まつりに浴衣で参加しませんか。現在、浴衣の貸し出し申し込みを受け付け中。数に限りがありますので、早めに申し込みください。

なお、着付けも行います。

貸出期日 8月15日(日)、16日

④(2日間)

貸出料 1日1000円(クリーニング代含む)

申込・問合せ先 おのの城まつり実行委員会事務局(商工会議所内☎66・1230)

応募方法

テーマにちなんだキャッチフレーズ、住所、氏名を明記し、直接持参または送付、ファクスで

※応募は1人3点まで

応募締切日 9月16日(金)

その他 優秀作品は「広報おのの」などで紹介し、記念品を贈呈

応募・問合せ先 保健衛生課

〒912-0061大野市篠座117-6-1(☎65・7333)FAX65・0900)

硬式テニス教室

参加者を募集

エキサイト広場

日時 9月1日～10月3日までの毎週月・木曜日午後7時～(全10回)

場所 明治公園テニス場

対象 一般男女

定員 20人

参加料 1000円(保険料)

申込・問合せ先 エキサイト広場(☎66・1433)

B&G水泳大会

参加者を募集

B&G海洋センター

日時 9月4日(日)午前9時～

場所 B&G海洋センター

対象 小学生

種目 自由形・平泳ぎ・背泳ぎ・バタフライ・板キック

参加料 500円(保険料)

申込締切日 8月23日(日)

申込・問合せ先 B&G海洋センター(☎64・1311)

大野そばまつり2005開催

そば産地「大野」のイメージアップと産地確立を図るため、「大野そばまつり2005」を開催します。

8月27日(日)
午前10時～午後5時
有終会館

●「全日本素人そば打ち名人大会」大野予選会

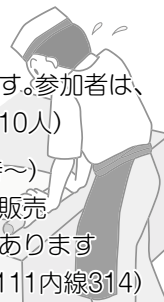
内容 そば粉1kgを打つ技術を競います。11月6日(日)に県産業会館で開催される本大会出場をかけた予選会です。また、予選会で打ったそばの無料試食会(限定50食)もあります

●そば早食い大会

内容 そば3杯分の早食いを競います。参加者は、当日会場で受け付けます(定員最大10人)

●手打ちおろしそば対面販売(午前10時～)

内容 そば打ちグループによる対面販売
※そのほか、そば関連商品の販売などがあります
問合せ先 農政課農業振興係(☎66・1111)内線314)



●大野市役所・大野市教育委員会 ☎0779・66・1111
住所 〒912-8666 福井県大野市天神町1-1



木造住宅の耐震診断

昭和56年5月31日以前に着工した市内の一戸建て木造住宅を対象に耐震診断を実施する場合、その費用を助成します。

募集戸数 20戸 (応募多数の場合、公開抽選となります)

申込方法 都市整備課に置いてある申込書に必要事項を明記し、次の書類を添えて提出

- ①住宅位置図
- ②住宅の所有者、建築年月が確認できる書類 (登記簿謄本や固定資産課税台帳の写しなど)

個人負担金 3000円 (耐震診断士の派遣費用の1割。9割は市が助成)

申込締切日 8月19日(金)

申込・問合せ先 都市整備課住宅緑地係 (☎66・1111内線353)

国民年金

収入が少なく保険料の納付が困難な場合、申請し承認を受けることで保険料の納付が免除される制度があります。

免除の承認を受けるためには被保険者本人と配偶者、世帯主の所得が基準額以下であることが条件となります。

離職を理由とする場合は、本人の所得が基準額を超えていても、配偶者と世帯主の所得が基準額以下であれば承認を受けられます。公共職業安定所(ハローワーク) が出す雇用保険受給資格者証または雇用保険被保険者離職票を添えて申請してください。

申請・問合せ先 市民課国保年金係 (☎66・1111内線456)

市民のうごき

	7月1日現在	前月	比
世帯数	11,979世帯	-11世帯	
人口	39,135人	-45人	
内訳	男	18,652人	-15人
	女	20,483人	-30人
6月中の異動	転入	58人	出生 23人
	転出	100人	死亡 26人



「成人式」実行委員を募集

平成18年1月8日(土)に開催予定の「平成18年成人式」。市では、成人式を盛り上げてくれる実行委員を募集しています。自分たちのアイデアを生かしてみませんか。

資格 昭和60年4月2日～昭和61年4月1日生まれの人

応募方法 電話かEメールでEメールの場合は住所、氏名、性別、生年月日、電話番号を明記

応募・問合せ先 教育委員会 社会教育課 (☎66・1111内線543)

Eメール
sakaka6@city.ono.fukui.jp

古雑誌の無料提供 図書館

平成16年1月～12月号の雑誌の一部を無料で提供します。

日時 8月5日(金)午前10時～午後6時
8月6日(土)午前10時～午後6時
8月7日(日)午前9時～午後5時

※4力月分ずつ、3日間に分けて実施

場所 図書館

問合せ先 図書館 (☎65・5000)

各種教室の受講生募集

勤労青少年ホーム

●陶芸教室

たたら、ろくろを使いオリジナル陶器を作ります。

日時 8月18日(土)午後7時～

定員 15人

参加料 500円

申込締切日 8月15日(日)

●親子スープパスタ作り教室

栄養満点のスープパスタ作りに親子で挑戦します。

日時 8月19日(金)午後7時～

定員 7組

参加料 1000円

申込締切日 8月12日(金)

●ハーブを使った料理教室

バジルを用いてパスタを作ります。

日時 9月2日(金)午後7時～

30分

定員 15人

参加料 700円

申込締切日 8月29日(日)

場所 勤労青少年ホーム

持ち物 エプロン、手ふきタオル

申込・問合せ先 勤労青少年ホーム (☎65・7221)

市図書館 オープン20周年記念イベント

●昔ばなし週間(年齢に合った世界中の昔話の語りを楽しもう)

日時と対象 8月16日(火)～20日(土)

午後2時～2時30分 小学1、2年生
午後2時45分～3時15分 小学3～6年生

●わらべうたのつどい

日時と対象 9月4日(日)

午後2時～3時 0～2歳児親子
午後3時15分～4時30分 3～5歳児親子

講師 森島瑛子さん

定員 各15組(先着)

場所 図書館

申込・問合せ先 図書館 (☎65・5500)



←昭和60年5月に開館し、20年を迎えた市図書館



産地「そば処」オープン

そば打ちやじゃがいも・さつまいも掘りなどの体験ができるスターランドさかだに内に6月25日、「手打そば処」がオープンしました。地元で収穫した殻つきのそばの実「玄そば」を使用し、二八、十割のおろしそばとざるそばが味わえます。営業日は毎週土・日・祝日の午前11時～午後2時。ぜひ一度お出掛けください。

“大学と地域の連携” 報告

相互友好協力協定を結ぶ市と福井大学。お互いに連携しながらこれまでに取り組んできた事業の報告会が7月2日、有終会館で開かれました。活動を通して感じた連携の意義や今後の取り組みについて報告があり、参加者は熱心に聞き入っていました。



ボリビアで教育指導へ

現在小学校の先生をしている中井恭子さんが、青年海外協力隊の一員としてボリビアへの派遣が決まり、報告のため市役所を訪れました。これから約2年間、教育指導を通じたボランティア活動に参加します。

「江戸時代の大野」学ぶ

大野の歴史を記した『大野市史』。その市史に触れながら大野の歴史を学んでもらう講座が6月26日、図書館で始まりました。これから11月末まで、5回にわたり江戸時代の大野について学んでいきます。



話題のひろば



あつ宝んどに「除細動器」設置

市健康保養施設「あつ宝んど」に、心停止者が発生したときに使用するAED（自動体外式除細動器）を設置することになり、その使用法を学ぶ講習会が7月12日に開かれました。施設の職員15人は、緊急時に慌てず安全に使用するため、真剣な表情で講習に取り組みました。

設置されたAED（右）と
操作方法について講習を受ける職員

賢い消費者になろう

今年度の「消費者カレッジ公開講座」が7月11日に始まりました。1回目のテーマは「どう守る？個人情報」。参加した市民10人は、賢い消費者になるための基礎知識を学びました。



「個人情報保護」の対策を伝授する
婦山順子さん（ふくい・くらしの研究所）



ドングリ大きくなあれ

大野の水源林を少しでも確保しようと、ドングリの苗木500本を植樹するイベントが6月26日に行われました。大野ロータリークラブやNPO法人ドラゴンリバー交流会のメンバー、一般市民など約90人が参加。木本のスギ伐採跡地に1本1本丁寧に植えました。

大野地区が総合優勝（市総体）

6月12日と26日、市民総合体育大会の夏季大会が開かれました。ソフトボールやエスキーツニス、陸上など11種目に1030人が参加。2月に開かれた冬季大会（スキー競技）の結果を含めた総合では、大野地区が優勝しました。



ソフトボール（6月12日 市民グラウンド）



陸上（6月26日 奥越ふれあい公園）

表紙のことは

下若生子の真名川ダム下流に、最大で高さ67mに達する大噴水があります。ダムの上から眺めることができ、真名川峡谷の景観に彩りを添えています。噴水はダム湖の水圧を利用して噴出しているもので、勢いよく吹き上げる水しぶきは大迫力。時折かかる虹が、訪れた人たちを魅了しています。真名川ダムでは、それまで水なし川だった下流域に清流を取り戻そうと、平成9年に放水施設を整備。合わせて観光面での魅力も高めようと噴水を設置しました。

5月～11月ぐらゐまで、平日の午前9時～午後3時の間、申し込みれば近くで見学することができます。申し込み・問い合わせは、真名川ダム管理支所（☎64・1011）まで。

編集後記

7月から始まった「おおの子どもサマーフェスタ」。市内各地で、子ども・子育てをテーマにした体験交流イベントを開催中です。今年は市民の皆さんによる企画も加わり、さらにパワーアップ。また先月の広報折り込みチラシでお知らせした内容に加え、昭和10年代の子供たちを描いた映画「森の学校」上映会も決まりました。8月6日④午後3時と6時の2回上映。会場は文化会館。入場料無料。夏休みの楽しい思い出づくりは子どもサマーフェスタで(竹田)



磐座神社 (西大月)
市クリーンセンターを西に約三百m進んだ所に位置しています。社名の「磐」は堅固で形のよい岩、「座」は神が鎮座するところを表しています。

景観特選おおの²⁹

市が認定した大野らしい建築物や自然など、将来に残していきたい景観を紹介します。

真名峡
五条発電所の約1km上流から真名川ダム付近、下若生子一帯を流れる真名川の深い峡谷です。県内屈指の景勝地として知られています。



八月に入ると途切れ途切れに風に乗って大野よいと見せたいところ山の娘は♪と大野音頭が聞こえてくる。季節の

節目である盆踊りの始まりだ▼盆踊りは平安時代、空也上人が始めた念仏踊りが孟蘭盆会(うらぼんえ)の行事とマッチして踊り継がれてきた五百年余の歴史を持つ民俗芸能だ▼日本の夏を彩る盆踊りはその土地ならではの歌と踊りの供宴だが、かつては祖先の精霊のために踊り自らが生きているという証を感じるものだった。今は宗教的な行事意識は次第に薄くなり地域の人々の交流と娯楽の場となった。地方によっては男女の出会いや求婚の場という合コンの場所でもあった。郡上踊り・阿波踊り・おわら風の盆など著名な盆踊りは観光化しており本来の盆踊りの意味が遠くなりつつある▼今年は「福のくにからふくらむ文化はばたく未来」をテーマに国民文化祭・ふくい2005「民謡・民舞の祭典」が当市で十月開催される。オーピングとフィナーレで大野の若人たちが「YOSAKOIしっちゃんいな」を踊るといふ。羽ばたく未来に向けて新しい盆踊りとして定着させたいものだ▼越前おおのおどりや民謡・民舞の祭典の中で、踊りとともに大野の町並みや名水の里の自然を味わってほしい。それにはまず参加することが一番である。艶やかな浴衣姿で心地よい汗をかけた後は寺町通りの万灯会の蝋燭(ろうそく)に火をともし先祖や故人をしのび今一度自分を省みたい(安田)